わかるかな?

? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ?

[問題] 全国47都道府県の内、次の13県は、ある数が0(平成23年4月1日現在)の県です。 さて、このある数とは、ずばり何の数でしょう?



北陸のほくちゃん

栃木県、石川県、福井県、静岡県、三重県、滋賀県、兵庫県 広島県、山口県、香川県、愛媛県、佐賀県、長崎県

因みに、東京都のこの数は8です。

☆ 解答は郵便はがきに、住所、氏名、年齢、勤務先名及び今号で興味のあった記事を明記の上、当支部あてご応募下さい。(この "わかるかな" の応募によって取得された個人情報は、この応募以外の目的には使用いたしません。) ☆ 締め切りは8月末日です。なお、正解者は、次号「測標」第110号で発表します。

(正解者多数の場合は、抽選で10名様に粗品を進呈いたします。)

《測標108号の正解》

前号の正解は、村の数でした。

正解者26名のため、抽選の結果、次の10名の方に粗品を贈呈します。(敬称略)

林	₹ 一	高橋調査設計株式会社	新潟県長岡市
布沢健太	大郎	有限会社小千谷測量	新潟県小千谷市
田村 美	E 義	株式会社十日町測量	新潟県十日町市
吉沢	岬	株式会社梨本測量社	新潟県上越市
齊田 淳	享子	アースコンサルタント株式会社	富山県南砺市
猪原 昭	召子	株式会社上智	富山県砺波市
加藤 維	骨子	株式会社上智	富山県砺波市
原田 知	中喜	羽咋測量設計株式会社	石川県羽咋市
山下美由	自紀	株式会社テクノマップ	石川県金沢市
野崎	敏	株式会社エイコー技術コンサルタント	福井県敦賀市

● 編 集 後 記 ●

北陸支部定期総会が去る5月26日に開催された。この中で、昨年度の支部主催の講習会では予想を上回る参加者があったと報告を行った。主催者として喜びを感じ、感謝申し上げたい。

今年度については、既に報告にも上げたように二つの講習会を開催した。両講習会とも申込の出足が悪かったことから、再三にわたる案内を行ったが、結果として計画に届かない参加者となってしまった。仕事の都合もあるだろうし、過去に受講した講習会である。また、昨今の社会状況や今年は特に東日本大震災の影響も少なからずあるのかもしれないが、もう少し受

講して欲しいという気持ちに変わりはない。過去の例を見ると1年置きに受講者が多くなる傾向にあり、今年は少ない年に当たってしまうのか気がかりである。

毎年、主催者として講習会の企画は、社会状況を見ながら工夫して立てている。今年は特に 夏以降に新しい技術講習会や会員向けの講習会 を取り入れた種目を開催することにしているの で、多くの会員のみなさんが受講されるように と、七夕の短冊にお願いした次第である。

(名取)

「測標」第109号(盛夏号)

平成23年7月15日発行

編集・発行 (社)日本測量協会 北陸支部

〒 939-8094 富山市大泉本町 1-12-14 (測量会館内)

TEL076(422)3305 · FAX076(422)3403

http://www.jsurvey.jp

E-mail: hokuriku@jsurvey.jp

印 刷 能登印刷株式会社